

平成28年3月31日

弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻 (教職大学院) の設置予定について

本学では、平成29年4月に大学院教育学研究科に教職大学院を設置するため、平成28年3月31日付け文書により文部科学省に設置申請を行いました。

計画の内容については、現時点での予定であり、今後変更する場合があります。今後、大学設置・学校法人審議会の審査を経て、早ければ本年8月末に設置が決定する予定です。

なお、平成29年度の学生募集については、教職大学院の設置が決定した後に募集要項を公表します。

1. 研究科, 専攻名, 定員

○現在

教育学研究科 [入学定員：32人]

- ・学校教育専攻 [6人]
- ・教科教育専攻 [23人]
- ・養護教育専攻 [3人]

○改組後

教育学研究科 [入学定員：32人]

- ・学校教育専攻 [16人]
- ・**教職実践専攻 [16人]**

2. 学位名称, 標準修了年限

○学位：教職修士（専門職）

○標準修了年限：2年

設置の目的

青森県が直面している教育課題に対して、理論と実践との往還を通じた省察をもとに、学校内外の専門家と協働しながら、その解決に向けた教育実践を創造しリードしていく教員を養成する

【養成する人材像】

マネジメント開発コース【主に現職教員対象】

- 校内研修・地域連携、教材開発などにおいて、他者とともに創造的に課題に取り組むことを中心となって行うスクールリーダーの育成

教育実践開発コース【学部卒者対象】

- 教育課題に対応するための理論と事実に基づいた確かな実践力・省察力を持つ若手教員の育成

【養成する4つの力】

自律的發展力

自らの到達点と新たな課題を明らかにし、その課題解決を目指してさらに職能成長を遂げていく力

課題探究力

課題解決を発見し、課題を多角的に分析及び明確にし、課題解決に向けた実践をデザインし取り組んでいく力

省察力

実践や自己の学習過程において、何をどのように捉え、思考し、判断し、行い、評価したかについて、状況や理論、事実をもとに振り返る力

協働力

あらゆる教育実践場面において、子どもを含めた関係する他者との柔軟で創造的な関係性の構築と協働する力

【教育課程等の特色】

- 「基礎科目」「独自テーマ科目」「発展科目」「教育実践研究科目」「実習科目」からなる「理論と実践の往還・融合」を担保するカリキュラム編成
- 「独自テーマ科目」として、青森県から強い要望のあった健康教育、環境教育の科目を配置
- 「教育実践研究科目」「実習科目」は、理論と実践の往還をより確かにするものとして関連性を持たせ、附属学校園や連携協力校、現任校などでの実習を通して教育課題の追究・解決・検証を実践的に行う

専攻の概要

- ◆ 課程 専門職学位課程
- ◆ 修業年限 2年
- ◆ 入学定員 16人 (現職教員8人程度, 学部卒8人程度)
- ◆ 学位 教職修士(専門職)

①地域教育課題を解決するプログラムの展開



②プロフェッショナルチームを拓く協働的な運営体制



③16人の専任教員による充実した教育指導体制

【成果の還元】

県教委との連携・協働により、教職生活全体を通じた職能成長の実現

- 青森県の今と未来をつくる子どもたちを支える教員の資質・能力の持続可能な向上
- 現職教員の往来や教職大学院における教育力の研修への還元による青森県各地域の教育力の向上



カリキュラム体系

マネジメント開発コース

校内研修，教材開発等において，創造的に課題に取り組むことを中心となつて行う**スクールリーダーの育成**

《**修了要件**》
46単位以上

教育実践開発コース

教育課題に対応するための理論と事実に基づいた確かな実践力・省察力を備えた**若手教員の育成**

●実習科目 必修10単位

<マネジメント開発コース>

- ・実習ⅠA-1,ⅠA-2（課題把握）
- ・実習ⅡA（仮説形成）
- ・実習ⅢA（課題検証）

連携協力校，教育関連施設等での実習を通じて，課題の把握と仮説形成を行い，勤務校での課題解決の追究・検証を行う

省察

●教育実践研究科目 必修4単位

<共通科目>

- ・教育実践研究方法（教育実践研究Ⅰ）
- ・教育実践研究Ⅱ
- ・教育実践研究Ⅲ
- ・教育実践研究Ⅳ

「教育実践研究Ⅳ」で総合的な結果を成果発表にまとめ，『教育実践研究発表会』において公表

省察

●実習科目 必修10単位

<教育実践開発コース>

- ・実習ⅠB-1,ⅠB-2（課題把握）
- ・実習ⅡB（仮説形成）
- ・実習ⅢB（課題解決研究）
- ・実習ⅣB（課題解決検証）

連携協力校を中心とした恒常的実習等を通じて，自己課題解決のための方策について実践・検証を行う

理論と実践の往還・融合

●発展科目 選択8単位以上（コース別科目から6単位以上選択）

<マネジメント開発コース>

- ・学校の地域協働と危機管理
- ・学校教育と教育行政
- ・教職員の職能成長
- ・協働的生徒指導のマネジメント
- ・地域教育課題研究
（教育課程編成・教材開発）
- ・教育法規の理論と実践

<共通科目>

- ・教科領域指導研究（発展）
- ・養護実践課題解決研究
- ・特別支援教育の教育課程の実施と評価

<教育実践開発コース>

- ・教科領域の理論と実践
- ・教育実践課題解決研究
- ・実践的教育相談の課題と展開
- ・教育における社会的包摂の課題研究
- ・地域教育課題研究（授業づくり）
- ・幼児児童教育の理解

●基礎科目 必修20単位

- | | |
|---------------------|------------------------------------|
| ①教育課程の編成・実施に関する領域 | ・教育課程編成をめぐる動向と課題
・教育課程の開発と実践 |
| ②教科等の実践的な指導方法に関する領域 | ・学びの様式と授業づくり
・教科領域指導研究 |
| ③生徒指導，教育相談に関する領域 | ・生徒指導の理論的視点実践的視点
・教育相談の理論と方法 |
| ④学級経営，学校経営に関する領域 | ・学校安全と危機管理
・教育経営の課題と実践 |
| ⑤学校教育と教員の在り方に関する領域 | ・教育における社会的包摂
・現代の学校と教員をめぐる動向と課題 |

●独自テーマ科目 必修4単位

地域の教育課題の解決に必要な知識とその実践方法について理論的に学ぶ
（県教委からの要望科目）

- ・あおもりの教育Ⅰ（環境）
- ・あおもりの教育Ⅱ（健康）